

主催者からの連絡事項

■競技進行上の注意

- (1) (一社)日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則って実施します。
- (2) 年齢は、暦年令(2019年12月31日現在の満年令)とします。
- (3) 競技は、全て男女別・年令区別のタイムレース決勝とします。
- (4) 1500m種目は、制限タイムを超えると審判長が判断した場合は、レース中でもその泳者の競技を中止します。(中止の合図として審判員がターン時にビート板を壁に出します)
- (5) 50m・100m・200m個人種目及びリレー種目はエントリーに従い男女別、年令別に組み分けを行い高年令から低年令へ遅い組から早い組への順で行います。但し、競技進行上の理由により、一部複数の年令、区分で組分けを行う組もあります。200m・400m・800m・1500m種目は、年令区分に関わりなく、男女別・エントリータイム順に組み分けを行い、遅い組から速い組への順で行います。
- (6) 競技進行が早まりましても時間調整は行いません。必ず競技状況をご確認の上、招集に遅れないようにしてください。
- (7) リレーオーダーの変更は、所定の用紙に必要事項を全て記入の上、締め切り時間までに、招集受付へご提出ください。(変更のない場合は、提出の必要はありません)変更は1度のみとなります。
リレーオーダー変更締め切り時間は、プログラムに記載します。
- (8) チーム受付は、各チーム代表が行ってください。参加章・プログラム(申込者のみ)をお渡し致します。
監督者会議(チームリーダーミーティング)を8日・9日 8:40から、約15分招集場で行います。競技上の注意事項・規則改正等・その他の連絡事項があります。
必ず、チームの代表者1名が出席してください。
競技役員ミーティングへは、依頼があった協力チーム(計時員)は必ず出席してください。

■招集

- ①招集では、招集員に組・レーン・名前を自己申告し招集受付をしてください。
- ②招集所は、1階会場出入り口の突き当りにあります。(更衣室の並び)
- ③招集所へは、競技の進行を確認のうえ招集に遅れないように注意してください。
- ④リレー種目は、出場者4名揃わないと招集受付できません。4名揃ったら、泳ぐ順に各人が自己申告し、招集受付をしてください。
- ⑤招集受付を済ませないといかなる理由があっても棄権となり出場が出来ません。
- ⑥招集所に、ストレッチマットを用意していますが、数量の関係上、譲り合って使用してください。

■申告が必要な方

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は事前に申告を行ってください。

- ①世界記録に挑戦する方またはチーム
 - ②障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性がある方
 - ③テープ等(テーピングテープ・絆創膏)をされる方
 - ④リレーの第2泳者以降が水中からスタートするチーム
 - ⑤出場に介助が必要な方
- ※①世界記録に挑戦する方は、【世界記録申請および日本記録・世界記録該当者の着用水着について】を確認してください。なお、リレー種目の第1泳者として挑戦する方も必ず申告してください。
- ※②～④に該当する方は、「出場申告用紙」に必要事項を記入のうえ、大会当日、招集受付

- へ提出してください。エントリー時に申告している方は再度申告の必要はありません。
- ※出場に介助が必要な障がいをお持ちの方は、チームから介助者を帯同してください。
その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできますが、スタートの介助はできません（水中と一緒に入ることは不可）。ゴール後は役員の指示を優先し介助してください。
- ※テープ等は使用状況を確認します。指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するキネシオテープ等、申告を行っても許可できない場合がありますので注意してください。
エントリー時に申告した方も、当日テーピング状況の確認が必要です。必ず招集受付にお立ち寄りください。
申請用紙は、受付にて用意しております。

■異議

競技開始前に判明した異議は、そのレースの出発の合図の前までに、審判長に文章にして提出してください。競技の失格内容や状況等に異議がある時は、そのレース終了後30分以内に抗議書に内容を記載し、抗議料5000円を添えて招集受付に提出してください。抗議書の内容を大会総務で検討し裁定いたします。なお、抗議の申請は、チームの責任者に限られます。（一般選手からの抗議の申請は出来ません。） 抗議内容が承認された場合は抗議料を返金いたしますが、抗議内容が却下された場合は抗議料を返金いたしません。その他、違反内容の問い合わせについては、規定用紙に記入の上、招集受付にお申し出ください。

■世界記録申請および日本記録・世界記録該当者の着用水着について

世界記録の達成が予想される選手およびチームは、出場するレースの1時間前までに規定用紙に必要事項を記入のうえ、招集受付へ申告してください。国際水泳連盟（F I N A）が認定している世界記録を突破した場合、その記録をF I N Aへ申請します。必ず申告してください。また、世界記録を達成された場合、泳者の生年月日を証明する「パスポートのコピーまたは、住民票のコピー（3ヶ月以内のもの）」が必要となりますので準備してください。

世界記録のF I N Aへの申請にはF I N A承認水着の着用確認が必要です。世界記録を出す可能性がある選手はF I N A承認マーク付き水着の着用をお願いします。競技終了後、水着着用の写真を撮影します。また、世界記録申請用紙記入の際、水着のメーカーおよび承認番号を記入してください。

日本記録に関しては、レース前およびレース終了後F I N A承認水着の確認をします。承認水着を着用していない選手の記録は、新記録としては認められません。

■表彰

- （1）出場選手全員に参加章および（一社）日本マスターズ水泳協会公認記録証を発行します。
- （2）個人種目、リレー種目とも男女別・種目別・年令グループ別の各上位3位まで表彰を行います。ランキング発表後入賞者は、プログラム記載の表彰時間までに、サブプールサイドの表彰集合場所にお集まりください。表彰後には、必ず、受付にて各自賞状を受け取ってください。
- （3）マスターズ日本記録を突破した選手に日本記録樹立証を授与します。
- （4）マスターズ世界記録を突破した選手には世界記録突破証を授与いたします。

■健康管理

- （1）参加者の健康管理は本人の責任とし、各自で充分留意してください。
- （2）各チームは所属する参加者について次のことを確かめてください。
 - a. 医師の健康診断または自己申告に基づいて健康に異常がないこと。
 - b. 競技会当日より前1ヶ月間、週1回以上の水泳練習を行っていること。
 - c. 会場における事故等については、すべて参加者側において処置してください。（医務室にて、応急処置はいたします）

d. 「マスターズ水泳キーワード9」をよくご理解の上ご参加ください。

(3) 体調が悪い方は、勇気をもって棄権しましょう。絶対無理をしないようにして下さい。

■貴重品の管理について

貴重品は、個人またはチームで管理してください。選手控え室・観覧席・プールサイドに小銭入れ・カードケース・携帯電話を入れた袋を放置したままウォーミングアップを行い、その間に盗難に遭うケースがあります。仲間同士で管理しあうようにお願いします。盗難等がございまして一切責任は負えません。

■駐車場について

ビッグウェーブ正面時間制有料駐車場がありますが、建物の東側に臨時駐車場（台数に限りがあります）へのご利用をお勧めします。（開場6：30）

普通自動車（5m未満）	500円
中型自動車（7m未満）	1000円
大型自動車（7m以上）	2000円

注意 6月9日（日）は、他競技の大会と重なるために駐車場の利用ができない可能性があります。

公共交通機関またはタクシーを利用されることをお勧めします。

■個人情報ならびに肖像の取り扱いについて

本大会にあたり取得した個人情報ならびに肖像の取り扱いについては、以下のとおりです。

①個人情報

- ・プログラム、ランキング作成を含む競技会運営に使用します。
- ・競技結果としてホームページ、マスターズニュース等の媒体に掲載します。

②肖像

- ・大会報告としてホームページ、マスターズニュース等の媒体に使用します。
- ・以降マスターズ水泳の普及活動のために使用します。
- ・大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は本協会に帰属します

■会場内での撮影について

競技会において、参加選手または関係者等が私的に撮影した動画や画像をYouTube等のWEBサイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けるようお願いします。

また、会場BGMをそのまま使用すると著作権侵害となりますので注意してください。

■選手席

選手席は、観客席全面および2階通路となります。通路ではシートが必要となります。シートは各チームでご持参ください。

1日目の競技終了後、シートは折りたたんで所定の場所に置くようにしてください。そのままの状態での場所取りは出来ません。各チームが譲り合ってご利用ください。

■施設上の注意

- ①更衣室のロッカーは数に限りがあります。譲り合ってご使用ください。
（ロッカーキーを紛失した場合、弁償金をいただくことがあります）
- ②会場内での飲食は決められた場所（観客席・通路）でお願いします。
- ③ゴミは各チームで持ち帰ってください。必ずゴミ袋をご持参ください
- ④プールサイドは原則裸足です。
- ⑤館内は全館禁煙です。

■大会当日の緊急時の連絡先について

申し込み時に記入の大会当日緊急時の連絡先については、事故・怪我の発生など万が一の際に使用します。これらの目的以外で使用することはありません。チーム責任者の方も下記のとおり、準備をお願いします。

※緊急時の連絡先とは、選手のご家族等に急を要する連絡の取れる電話番号のことです。

①責任者が会場へ同行される場合

出場者全員の緊急時の連絡先を把握し持参してください。

③責任者が会場へ同行しない場合

大会当日、緊急時に選手のご家族等に急を要する連絡が取れるように準備してください。

■その他

①棄権者は、チームでまとめて棄権申し出用紙に記入の上招集受付に提出してください。

②会場内には、飲み物の自動販売機・売店・食堂がありますが数に限りがあります。ご注意ください。

③大会当日、社会情勢ならびに天変地異のため大会が中止となった場合、「参加章」「プログラム（申込み分）」はチームへお渡ししますが、エントリー料の返金はできません。

④協力企業の好意によりプールサイドで撮影した写真は、2階通路の写真受渡し所にてお受け取り下さい。（代金の受け取りはございません）

なお、9日競技終了選手会場退場後に、写真およびデータは全て破棄されます。